

ビジネス情報論⑩ アンケート結果070618

<受講人数:合計90名⇒所属別人数:計画(2年:68名、3年:11名)、デ情(2年:8名、3年:1名)、不明:2名>

【今回の授業を受けた感想の抜粋】

質問

日本経済を図にするということは、とても大変だと思った。1~2枚の文章を図にするだけでも非常に時間がかかるのに、白書を全て読み、かつ自分の中で納得出来るように取り込むには、どれくらいの時間がかかったのですか？

質問

経済について図解すると何となく分かりやすくなったと思った。でも経済用語はとても多いので、まとめるのにも沢山の用語を使わないといけなくなる。あまり簡素にしても分かるなくなるし。どこまで図解で表せばいいのか？と思う。

要望

日本経済の図解と先生の説明がとても分かりやすかった。文章にすれば十何ページにも及びそうな複雑なテーマなのに、たった8枚の図だけで簡単に述べてあって感動した。今日のような形で何か他のテーマの先生の解説が聞きたいと思った。

経済と聞くと難しくて分かりづらいが、それは専門用語を使い過ぎているからだということが分かった。

日本経済も図にすると分かりやすかった。

日本経済の話、凄く分かりやすかったです。本当に専門家の言ってることは良く分かりません。図を見ると一目で構造が把握できました。

経済も図解すること分かりやすくなり理解しやすくなった。

経済は文章だけだと理解しづらいが、図を加えることで更に理解しやすくなった。

経済の話は文だけだと難しくって読む気もしないけど図だと分かりやすくて良かったです。

確かに経済の専門家の話は分かりにくいけど今日のは分かりやすかったです。

聖域なき構造改革が図でとても分かりやすかった。

経済の話は難しいと思っていたが今日分かりやすかった。

【留学生】:今日は本当に良い勉強になりました。1番興味を持っている経済の様々なことを図という形で非常に面白く感じながら読みました。日本経済の広い分野における様々な問題は読む内に、自分なりに「何故か、どうすれば良いか」考えさせられました。誰が読んでも分かりやすいと思います。特に不良債権問題のところではグラフを用いたので、すぐその流れが分かりました。

保険金など、現在社会的にも問題になっている事をいつもの分かりやすい図解で学べて良かったです。

【留学生】:先生が描いた図を解釈を聞いて日本経済について分かった気がします。自分の理解で図をとらえたのではなく、先生の解釈に従うような感じがありました。

日本を図で見ると意外と簡単に分かった。しかし自分では作れそうにない。

日本経済については図を見たことで頭の中がキレイに整理されたと思います。

日本経済に関して分かりやすく説明を受けることが出来ました。年金については不安がつのるばかりです。

若干反論したいところがあったが図があると分かりやすかった。

先生が描いた図を見せて頂いて、素晴らしかったです。特に「21世紀の日本経済の希望と課題」の図です。ただ一枚の図で日本のあらゆる課題が一目で分かる。

細くなるが経済も図に出来るのだと思った。図は素晴らしいと改めて感じた。

不良債権や年金問題などについて考えました。日本の経済には問題が沢山あることを実感していました。分かりやすかったです。

先生が経済白書についての図を説明してくださって凄く分かりやすかったです。日本が分かる図解の本が欲しくなりました。経世済民の話は聞いたことがありましたが改めて考える機会になって良かったです。

【今回の授業を受けた感想の抜粋】

日本経済の 図解説

経済などの図は、図を見てもなかなか理解しにくい気がします。やはり、それなりの知識があってこそ理解できるものなんだと感じました。

日本経済についての図は、量が多く難しい言葉が多くて、ちょっと分かりにくかった。今までの講義に比べて話のテーマが堅かった。

三位一体や白書etc、政策的な大局を図解していただいたのは良かった。「希望と課題」と「経済」、「骨太の～」などは要素が多すぎてまとめ切れていない印象があり、逆に見辛かった。

資料の「21世紀の日本経済の希望と課題」は少し情報が多すぎると思う。自分が理解するためならともかく、他人に見せる図なのだからもっと情報を限定すべきだと思います。

日本経済の問題については、特に年金問題の図が気になった。現在問題となっている『宙に浮いた』年金が発覚する前の図だということだが、すでに年金に対する不信は広まりつつあり、今回の問題が更なる引き金になったのではないかと思う。

日本経済について今まで図で捉えようと考えた事がなかったので、とても新鮮でした。

「21世紀の日本経済の希望と課題」という先生の図解を見て、とても参考になりました。

現在の日本の経済についての図を見て将来が不安になった。国債発行や増税など国民の負担が増えたりすることがあると思うと本当に不安だ。

日本経済に関する図を見て、現代。社会の問題点を私達の視野からとらえ、今後どのような発展をするよう心掛けるのが良いのかを考えさせられました。日本は今までを見直し、改革することが必要だと感じました。学校、環境、身近なところから。

【留学生】:日本の少子高齢化が日本経済に大きく負担を与えた。それを克服するために様々な対策に取り組まなければならない。

日本経済のことが良く理解できました。将来世代だけが借金を負担した場合、消費税を90%にしなければならないと聞いて恐ろしいことだと思いました。経済についてしっかり考えていかなければならないと実感しました。

日本の年金問題は解決できないと思う。もはや今のシステム自体を変えていかないと少子高齢化に対応できないと思う。

経済の語源は生活を良くすることである(経世済民)。豊かなライフスタイルを実現するために資金を使用しなければならない。社会保険庁の話は酷い話であり、私たちが次の選挙でしっかりと意見を言わなければいけないと思う。

経済についての勉強が必要だと感じた。

消費税90%には驚きました。

経世済民はもっと知られるべき言葉だと思いました。経済の説明の理解度は70%といったところ。残りの30%は自分で図を作って補うべきなんだろう。

「日本経済の現況」の話を図解と一緒に聞き、とってクリアになったが同時に不安な課題ばかりだ。今の私に出来ることは？

経済学者が言うことを方言と例えていたのが、しっかりきました。やはり標準語じゃないと伝わりづらいです。年金を払わない⇒増税⇒消費の減少⇒経済悪化という流れが分かりやすかったです。

図で見るということは非常に新鮮でした。こういった問題把握から解決への図に結び付けていくことで、有効な解決策を考え出すことが出来ると思いました。

確かに専門家の解説は方言だと思う。

経済の専門家が話すことは方言である、という表現は面白いですね。共感できました。

意見交換で 図解を磨く

発表については、他人の意見によって改善点が発見できて良かった。

他の人の意見を聞いたり図を見たりするのは、とても勉強になると思った。こんな風にまとめた方が分かりやすいなど、自分の図をより良くする方法が分かった。

友達の図を見たり、意見をもらう中で、自分の図の欠点や傾向(今までと同じ指摘を受けた)が分かった。

他の人も自分の図に対して疑問を持っていると思うので、それに対してまた自分も図の説明をすることで図がどんどん良くなっていくと感じた。

質疑応答はとても大切なことなのだと思う。

【今回の授業を受けた感想の抜粋】

意見交換で
図解を磨く

プレゼンしあってみて、「矢印の使い方がイマイチ分かりにくい」とコメントを頂いたので工夫したいと思う。

【留学生】:グループのメンバーからアドバイスをもらって自分の欠点があった。

他人に指摘されて自分の図は穴だらけであると痛感した。人が100人いたら100通りの文章の受け取り方がある。感じたことも100通り有る。

【留学生】:グループ発表を通して、自分の図の問題点について分かりました。図をもっと上手く描けるように頑張っていきたいと思います。

同じ文章から人の図を見ると凄く参考になりました。私のより凄く分かりやすいように感じてしまいました。

先週の図を発表したことで自分の図のどこが悪かったのか改めて見つめ直せた。

他人の図解の説明を聞いて面白かった。頭に入ってくる気がした。

他人の図を見ることは自分のレベルアップになって良い。

人の図を見て、自分の図の物足りないところや見習うべきところが見えたのでとても勉強になりました。

他の人の図を見て学ぶところが沢山あった。

他の人の表現方法を見て勉強になった。

知らない人同士で図解を説明し合うという事は客観的になれていいと思う。いつも知り合いとだけでは緊張感がないので。

【留学生】:みんな分かりやすい図を描いていました。

話し合いで自分で説明出来ない図があったので、次からはそこを改善したい。

図は、やはり人に見せてなんぼのものだと感じました。

図を使って発表すると足りない言葉が沢山あることに気付いて説明に困った。

発表すると自分の図の弱いところがすぐ分かった。

【留学生】:図にしたものを他人に伝える難しさが分かった。

緊張したけど上手く発表できた。

発表がたどたどしくなってしまった。

図解表現の
難しさ

直したい点が多々あった。図だけで言いたい事を全て伝えるというのは難しいことだと思った。

図解の有効性

図にすると理解が深まると改めて感じました。

図に説明が加わると、最強の伝達ツールになるなと感じた。

図の難しさが改めて分かった。

政治の図は難しそうです。

図は論理展開が分かりやすく、文を読むより理解度が高いと思いました。

図解を活かす

図を応用してもっと表現できると思いました。

人に見せるというのを目的としなくても自分の頭の中を整理することというものでも有りだと感じました。

ソニーのテレビを売るバイトを始めたのですが、機能が多すぎて商品説明を覚えるのがとても大変でした。しかし一度覚えたことを図にまとめてみたら、とてもすっきり整理することが出来ました。

【今回の授業を受けた感想の抜粋】

講義の感想

あと3回頑張りたいです。

あと3回頑張るぞ！と思いつつ、どれだけ力になっているのか不安です。

暑くて集中力が欠けた。しかし楽しかった。

少しずつ図を描くことが上手になっているかと思います。

広告を図で描くっていう今度の作業が楽しみです。

改善点が多く見つかったので次は良い図が描けると思う。

今日は『描く』というより『聞く』感じで頭が整理出来た。

「こうすれば良かった」と思えたところも何箇所もあり、そこを直せばもっと良い図解になると思った。

【留学生】:グループの全員が同じ文章について図を描きましたが、みんな全く違う図になりました。

私の図は同じグループでまとめたりとかが少し不足していたのでこれから気をつけていきたい。

図に性格が表れていた。

質問

ビジネスマン教授日記を書くときは図を使ったりしているのでしょうか？

【留学生】:自分の図をしみじみ考え直したいです。

要望

もっと図を描く練習がしたい。

【留学生】:先生が図を解説してくれて図の全体構成、説明法は気になっていました。これから図を解説することをもっと勉強しようと思っています。

【留学生】:学校の「経営者」としての校長たちは意識を変えなければならない。

自分は石川県に住んでいたが、金沢文庫にまるで興味がなかった。今度行くときがあれば行ってみたい。

音楽と図の関係について考えてみたが、緊張して上手く出来なかった。図の矢印や記号は音楽で言うとメロディやリズム。言葉が歌詞ではないかと思う。

【留学生】:「100万の言葉より1枚の絵」を読んで勉強になりました。

「今の日本がひと目で分かる」という本に凄く興味を持ちました。私は新聞をあまり読まないなので、この本を読んで知識を得たいと思いました。

記念館のお話で、泉鏡花など中学・高校の国語の時間に学んだ有名な作家の話聞いて懐かしくなった。松井選手は努力したからこそメジャーリーガーという野球選手の夢である舞台に立て輝けてるのだと思う。松井選手の話聞き、格好いいと思った。